

平成24年度 複合型特別養護老人ホームの公募選定結果

事業者名	社会福祉法人 正勇会				
代表者氏名	阿部 勇				
応募行政区	小倉北区				
評価結果	評価項目		配点	評価	得点
	基本方針・運営方針に関するもの	法人の経営理念	4	B	3.2
		施設の基本方針	4	D	1.6
		地域福祉の核となる取組み	2	C	1.2
		利用者への情報提供・情報公開	2	C	1.2
		利用者一人ひとりへのサービス提供	2	C	1.2
		サービスの質の向上策	2	C	1.2
		職員の育成・職場環境	2	C	1.2
		低所得者に対する配慮	2	C	1.2
		利用者の尊厳の保持	2	C	1.2
		苦情解決の仕組み	1	B	0.8
		事故発生時の対応	1	C	0.6
		衛生管理等の対策	1	C	0.6
		非常災害対策	1	C	0.6
		虐待防止対策	1	B	0.8
		個人情報保護対策	1	C	0.6
		サロン活動の実施方法と地域密着型としての地域との連携	3	C	1.8
		地域住民への生活支援	3	C	1.8
		認知症高齢者ケア	3	C	1.8
		ユニットケア（個別ケア）の実現	3	C	1.8
		事業計画の具体性・実現性と継続性	20	B	16.0
	小計		60	—	40.4
	施設の特徴に関するもの	施設配置（既存施設との距離）	10	C	6.0
		立地面での特徴	15	D	6.0
		施設のハード面の特徴	5	B	4.0
		環境への配慮	5	A	5.0
		複合型施設としての創意工夫や取組みの特徴	5	B	4.0
小計		40	—	25.0	
合計		100	—	65.4	

【評価レベル】

評価レベル	乗率	
A	100%	特に優れている（高度な能力を有している）
B	80%	優れている（十分な能力を有している）
C	60%	普通（一応の能力を有している）
D	40%	不十分である
E	0%	不適切である

事業者名	社会福祉法人 正勇会
選定理由	<p>〔総評〕</p> <p>今回の提案については、全体として、各項目の「基本的な考え方」、「具体的な取組み」及び「取組みを実現するための課題と方策」が既存法人の運営実績を踏まえて具体的に記載されており、内容的にも一定レベルのものとして評価できる。</p> <p>その他プラスの評価となった個別項目については以下のとおりである。</p> <p>〔項目ごとの評価〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「苦情解決の仕組み」では、苦情対応マニュアルの作成・活用、体系的で組織的な対応策が具体的に記載されていることに加え、外部の介護サービス相談員派遣事業の活用などが提案されている。</li> <li>○ 「虐待防止対策」では、虐待防止委員会や身体拘束廃止委員会を毎月開催して、リスクの検討や事例の評価等を行い、取組みを見直すことができる体制づくりなど法人の活動実績を踏まえた具体的な取組みが提案されている。</li> <li>○ 「施設面での特徴」では、広い敷地を活用して、利用者の視点に立ったゆとりのある設計のほか、同一敷地内に保育所を設置して高齢者と幼児・保護者等との世代間交流を図るなど、独自の取組みが提案されている。</li> <li>○ 「環境への配慮」では、LED照明や室内窓のペアガラスのほか、太陽光ソーラーと風レンズ風車を設置して、自然エネルギーを最大限に利用する取組みが提案されている。</li> <li>○ 計画予定地は、住宅地からやや離れており、交通利用の多い道路に面しているというマイナス面を有しているが、敷地内の植栽、空調機の設置、防音対策などの対策が講じられている。</li> </ul> <p>なお、「施設の基本方針」と「事故発生時の対応事故発生時の対応」及び「衛生管理等の対策」の項目について、規定の制限枚数を超える提案があったため、評価の減点を行った。</p>
付帯条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指定までに既存の事業所が実地指導等で指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また返還金等が発生した場合は誠実に返還すること。</li> <li>○ 指定までの期間も継続的に地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</li> <li>○ 複合型施設の運営にあたっては、地域密着型サービスの理念に基づき、サロン活動を通じて介護予防の拠点と地域交流の場としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。</li> <li>○ 提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、施設全体として、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。</li> </ul>

その他 検討会意見	○ ターミナルケアについては、今後、医療機関との連携を強化し、増加する需要に応じてほしい。
--------------	---